

2013年



## 第47回 NIE土曜サロン 先生が記者になったら



第47回NIE土曜サロンが5月25日、読売新聞東京本社(東京・銀座)で開かれ、新聞活用に関心のある8都県の教諭ら21人が参加、「取材」をとり入れた授業法などについて考えた＝写真＝。

今回は、「いじめの原因と対策」と「よりよい学級経営」をテーマにインタビュー取材に挑戦した。新聞社の記者による模擬取材を見た後、5チームに分かれ、1人が取材される人となり、残り3、4人が記者役となって取材。最後にチームごとに取材結果を発表した。

発表では、「いい文化をつくる」「裁くのでなく心を育てる」といったそれぞれの教師としての心がけが披露された。いじめ対策については、「1人で対応せず、学年の枠を越えて情報を共有する」、「小学校中学年では、トイレにこそこそ行く行動に注意」などといったポイントが示され、深く頷く姿も。「(学校で)大変な問題を抱えていても、家に帰れば忘れるスイッチがある」といった話も出た。

取材した先生からは「同じ悩みを抱えているんだなと勉強になった」などの声があがったほか、取材された先生からは「伝えることが難しいと思った」「インタビューされたことで自分の考えを深めることができた」などの声も上がり、鹿野川喜代美・NIE企画デザイナーは「持ち帰ってぜひ学校で生かしてほしい」と締めくくった。

NIE土曜サロンは「小中高の校種を越えて、先生方に気楽にNIEを語ってほしい」と、2008年1月にスタートした。原則的に「毎月第4土曜日の午後2時～4時」に開催している。次回は6月22日。参加希望者は事前に申し込みを。

(住吉由佳)